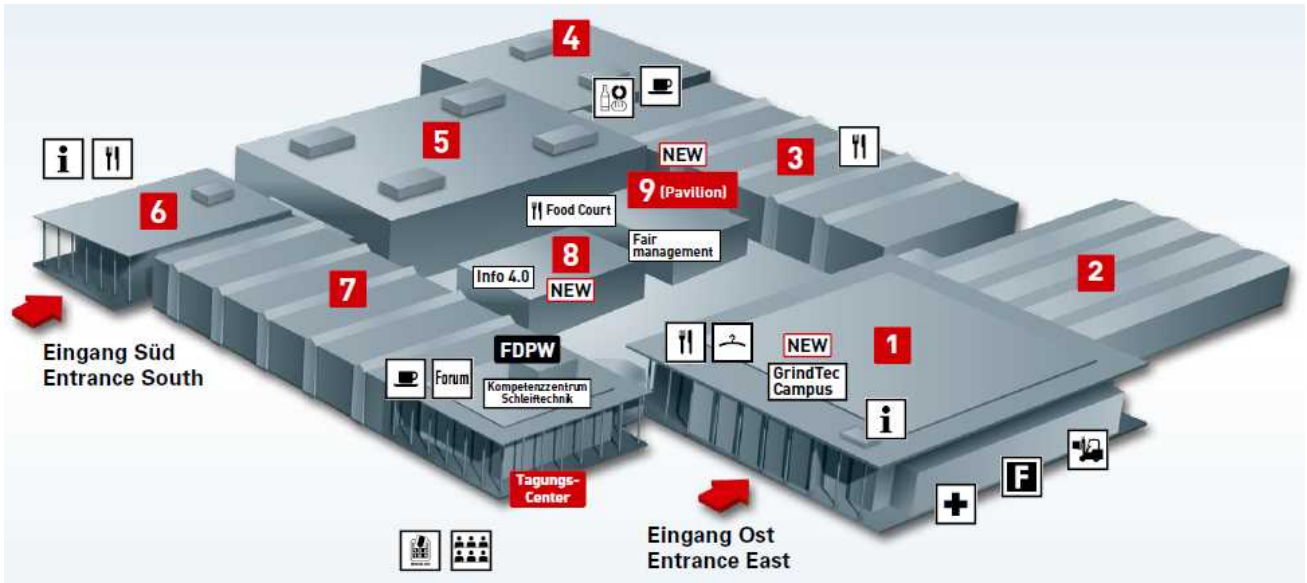


GrindTec 2018(グラインドテック研削関連専門見本市)

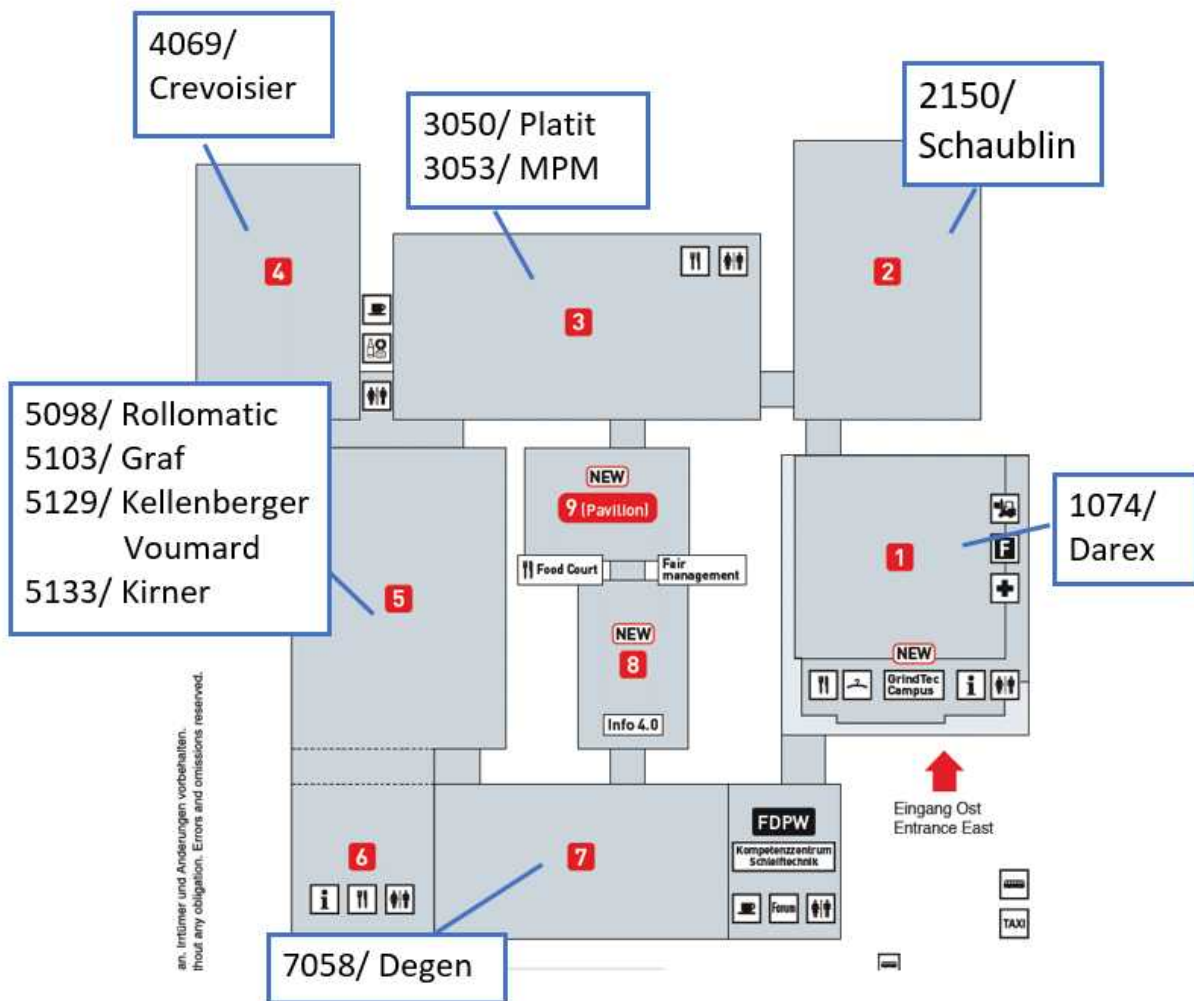


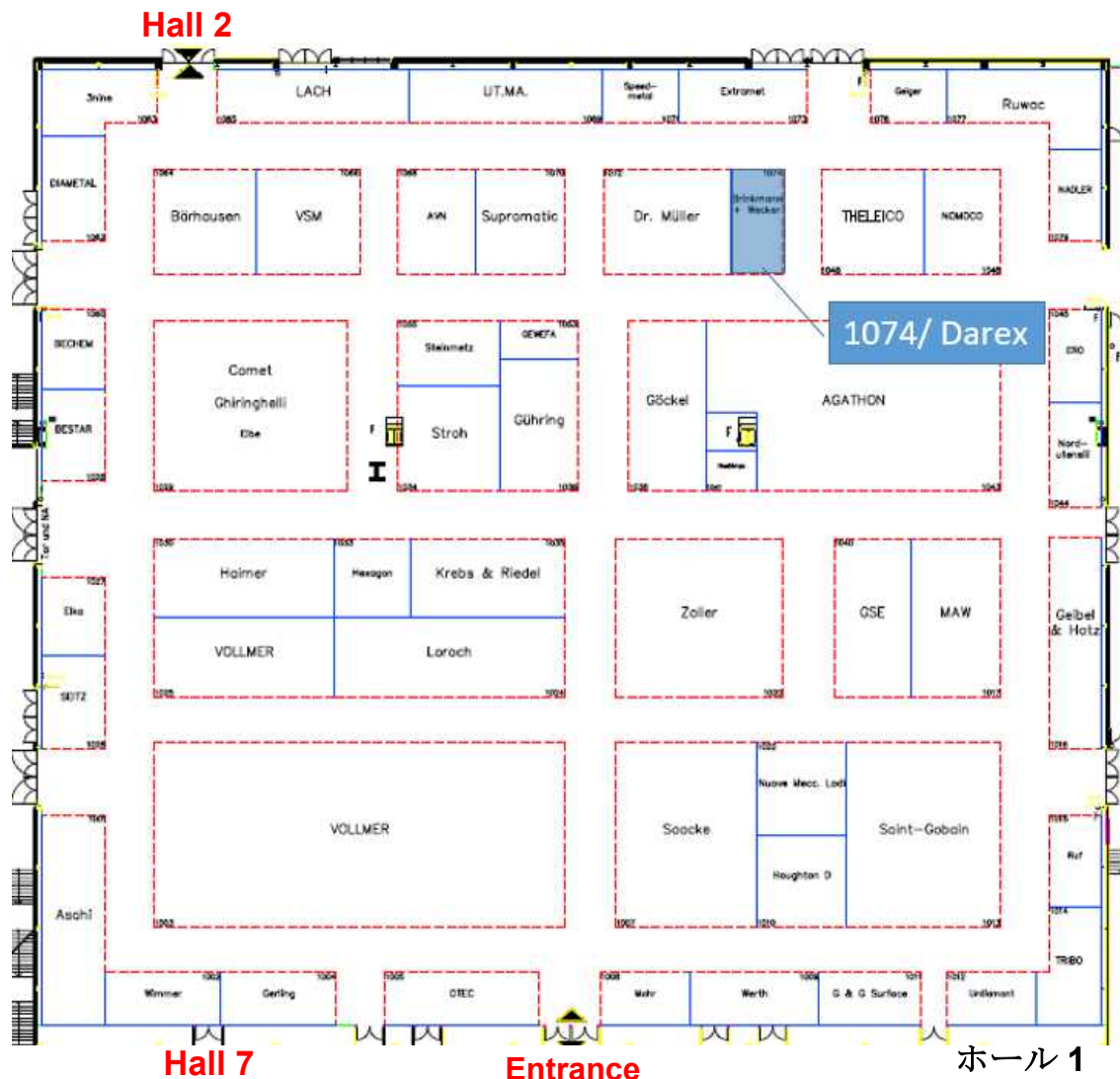
YKT 取扱製品 出展一覧

ホール	小間番号	メーカー名	分類
1	1074	Darex/ダレックス	卓上型全自動ドリル再研磨機
2	2150	Schaublin/シャブリン	振れ調整機能付きチャック及びコレット
3	3050	Platit/プラティット	PVD コーティング炉・高速除膜システム
3	3053	MPM/エムピーエム	卓上型砥石バランサ
4	4069	Crevoisier/クルボアジェ	装飾部品プレフィニッシュ研削盤
5	5098	Rollomatic/ロロマティック	切削工具製造システム
5	5103	Graf/グラフ	湿式ブラスト処理装置
5	5129	Kellenberger/ケレンベルガ	複合円筒研削盤
5	5129	Voumard/ブーマー	内面研削盤
5	5133	Kirner/キルナー	CCD カメラ搭載ダイヤモンド&CBN 砥石成形装置
7	7058	Degen/デーゲン	高速ホーニング機



Grindtec2018 Site plan





ホール1/小間番号 1074 ダレックス/DAREX 卓上型全自動ドリル再研磨機

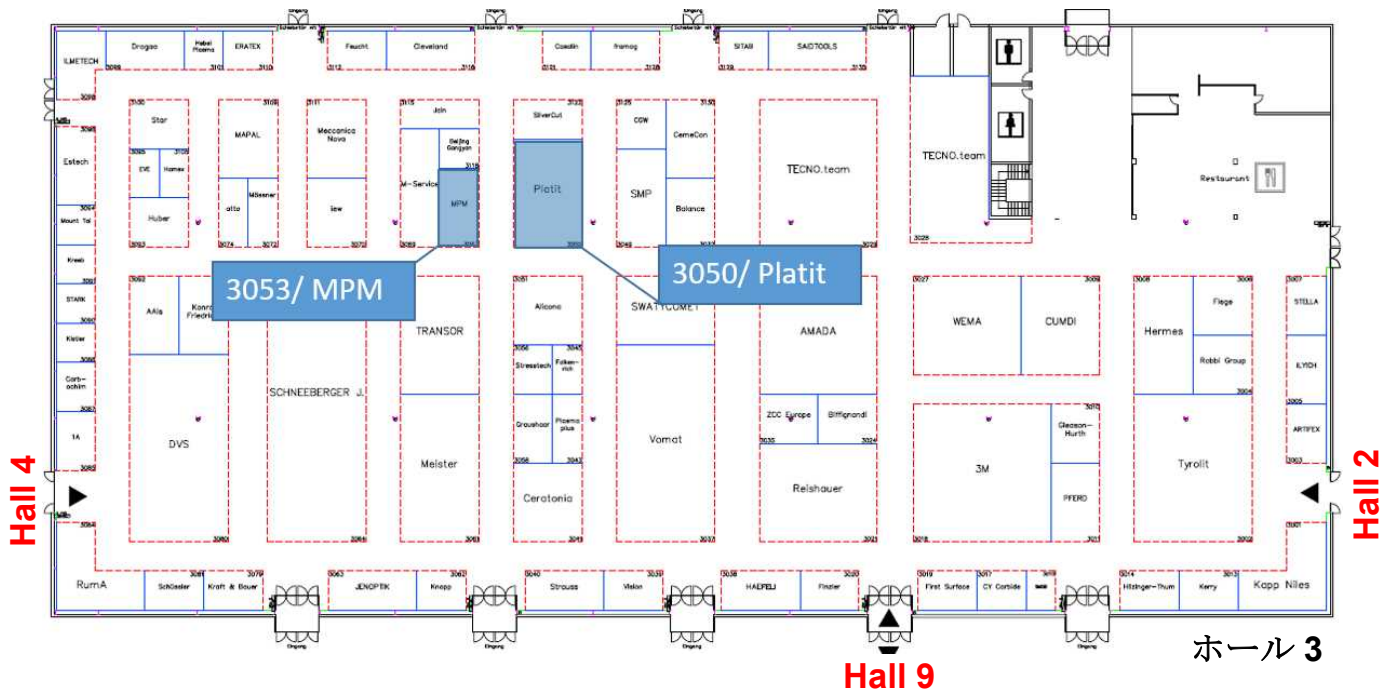
1.5分で簡単にドリルを再研磨、バリ取りも自動

超硬標準ドリル再研磨に活躍

砥石に過度の負荷がかからないよう最適な送り条件を自動設定し、乾式でありながら焼けを防止。一般的な卓上型と比較し3倍速の再研磨時間を実現します。作業者の経験を問わず誰でも簡単に扱えるため、社内での再研磨に威力を発揮します。



材質	外径	取り代	ポイント角	シンニング	バリ取り/ ホーニング	合計時間
超硬	10mm	0.15mm	135°	X型	3秒	1分30秒



ホール 3 / 小間番号 3050 プラティット/Platit PVD コーティング装置・高速除膜システム

高速加工、チタン合金の加工向けボロン系被膜に注目

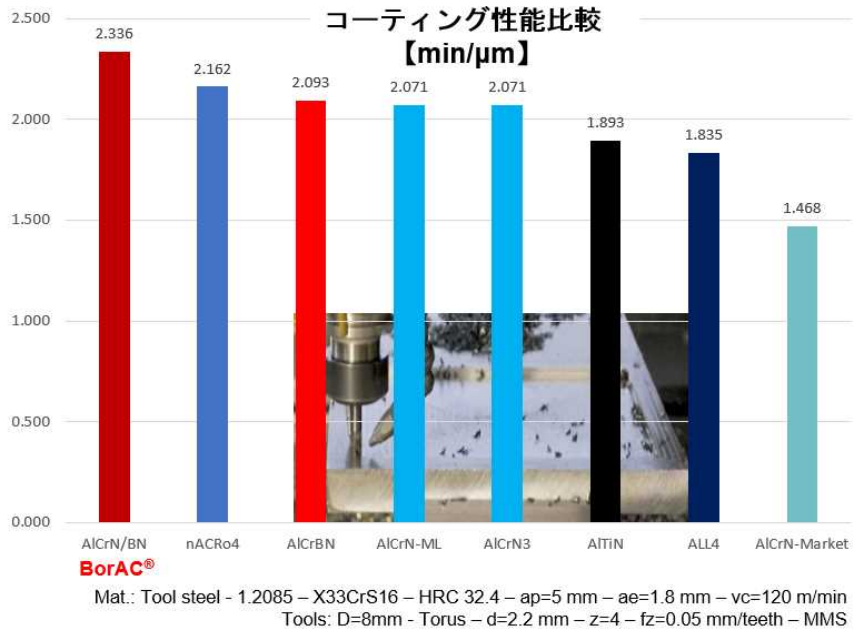
アークとスパッタの同時蒸着でボロンもソフトで組成比制御



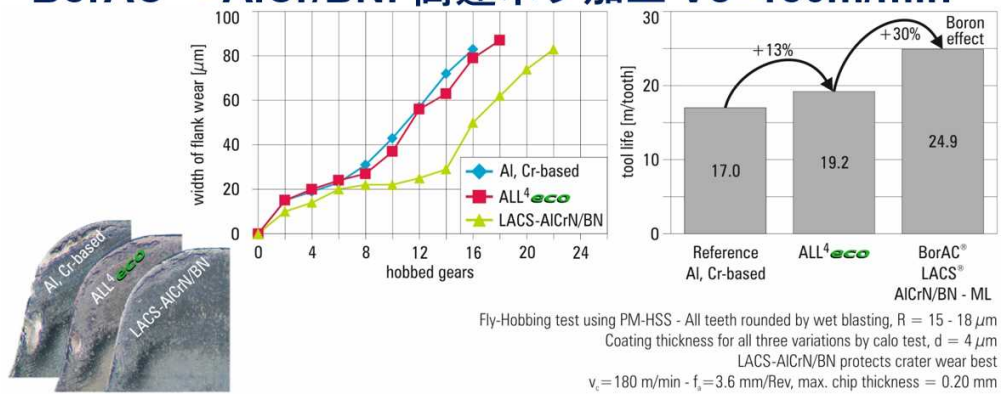
被膜材料の割合となる組成比をソフトで制御できる円筒形カソードが新しくなりました。材料をより均一に消費させる技術の開発により、材料の寿命が30%改善されました。アークだけでは蒸着が困難なボロンはスパッタを同時利用することで、ボロンの混合割合も自由にソフトで変更できます。高速加工だけでなく、チタン合金の加工に有効な膜として注目を集めています。



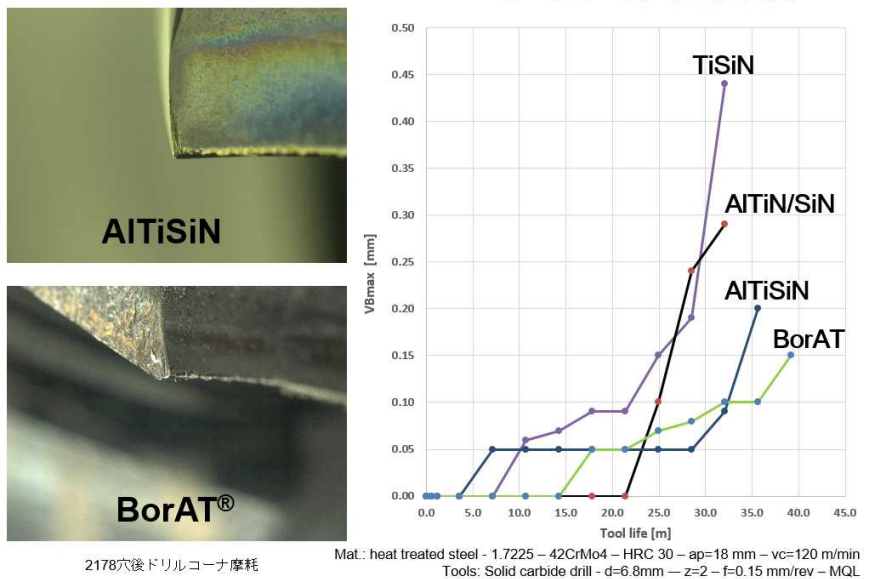
BorAC® - AlCr/BN: ミーリング摩耗試験



BorAC® - AlCr/BN: 高速ホブ加工 Vc=180m/min



BorAT® - AlTiN/BN: ドリル摩耗試験



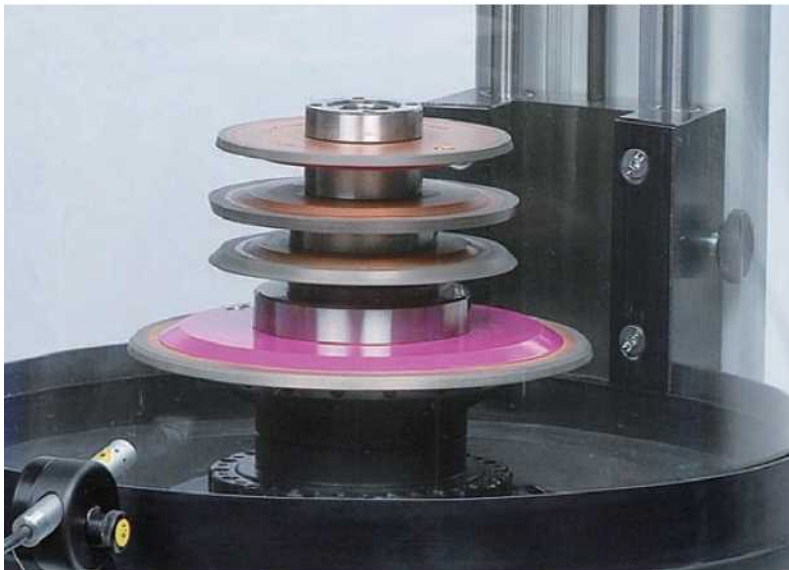


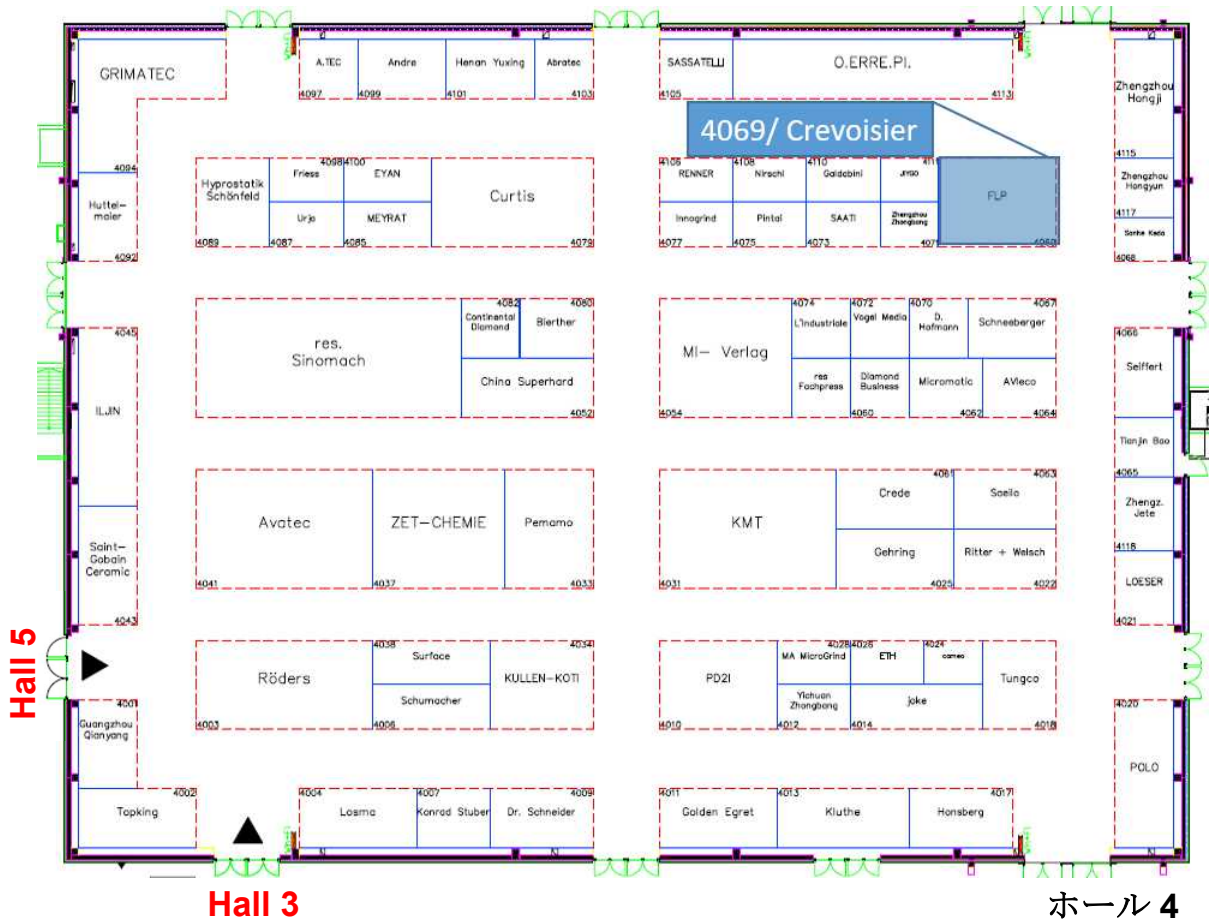
ホール 3/小間番号 3053 エムピーエム/MPM 卓上型砥石バランス

安定した連続研削を生む砥石の精密バランス

MPM の砥石バランスが小径工具製造の現場で活躍

ロロマティックが採用する砥石バランスとして、日本でも多く利用されている MPM 社製砥石バランスです。ロロマティック独自の砥石フランジに対応し、フランジ取り付け後や成形後の砥石アンバランスを改善します。精密バランスは断続研削による砥石の形状崩れや研削面のビビリマークを防ぎ、特に小径工具でその必要性が高くなります。





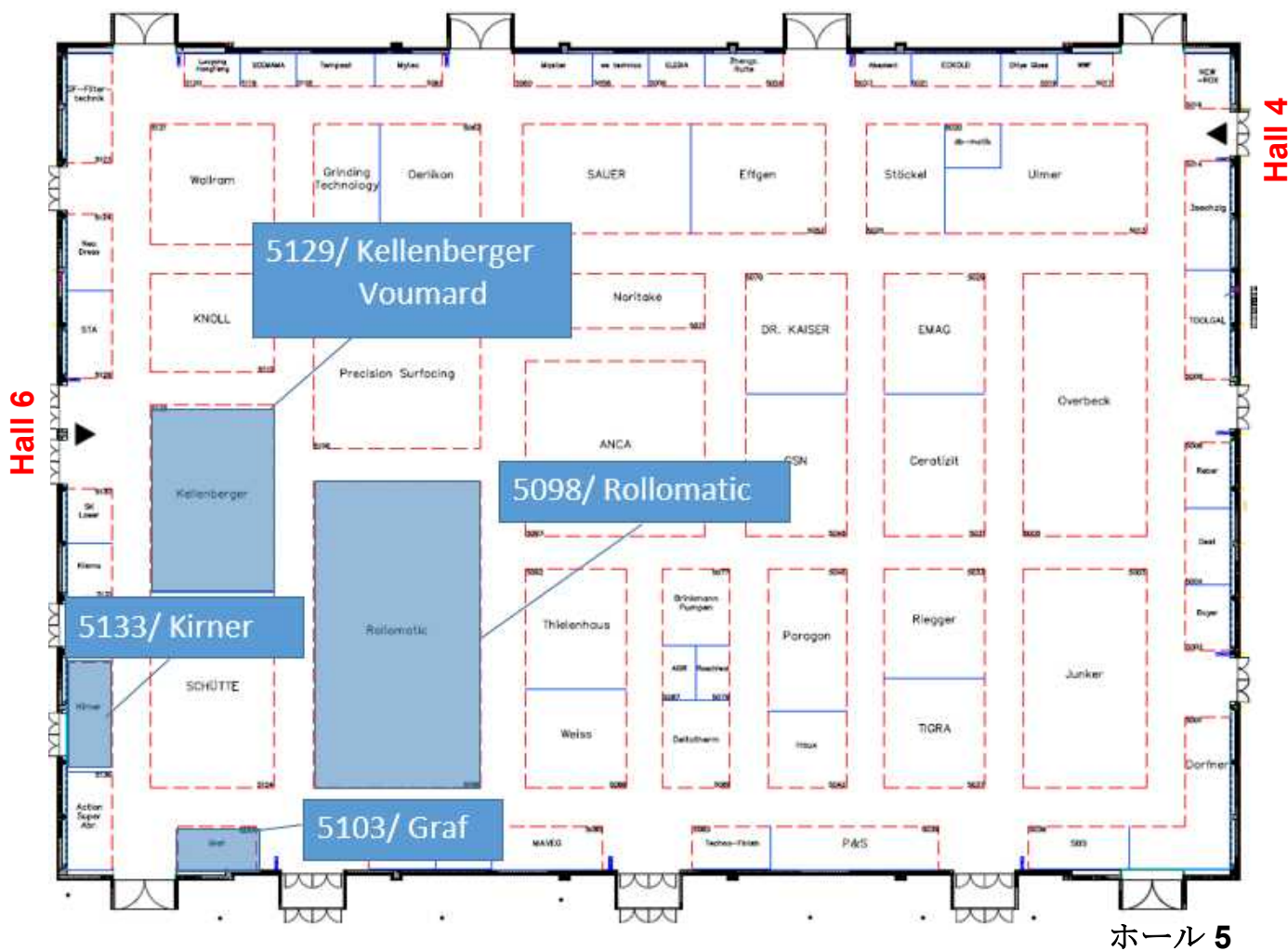
ホール 4/小間番号 4069 クルボワジェ/Crevoisier 装飾部品プレフィニッシュ研削盤

職人の磨き技術の自動化

クルボワジェで職人の技に頼っていた部品研磨を自動化

スイスの高級時計はもちろんのこと、日本を含めたアジアの時計製造の現場でクルボワジェの CNC 磨き加工機が導入されています。砥石、研磨ベルト及びディスク、ブラシなどのツールを組み合わせ、複雑形状部品を仕上げていきます。時計部品に加え、セラミックの歯科工具、医療器具、体裁面のあるメタル部品においても活用が広がっています。





ホール 5 / 小間番号 5098 ロロマティック/Rollomatic 切削工具製造システム

GrindSmart6000XL の後継機種を世界初披露

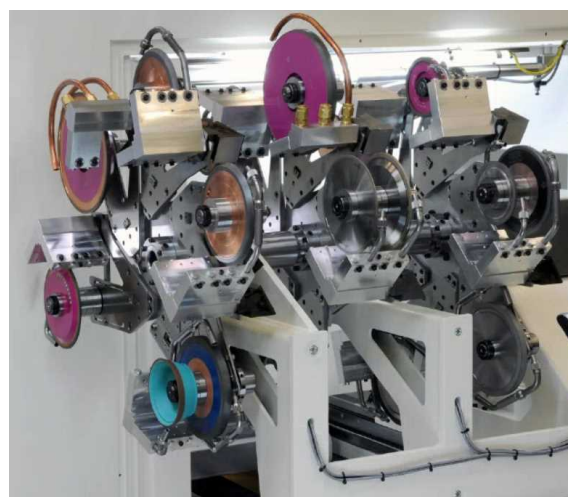
ブランク製造、刃付け、レーザ加工、自動化のトータルソリューション

精密工具製造のトータルサポート ロロマティックからは新機種の世界初披露が予定されています。今からさかのぼること15年前、国産の工具研削盤で40分かかり加工していた超硬φ16mmのボールエンドミルを僅か8分で高精度加工した機械がありました。その名は6000XL。ロロマティックが自社開発した静圧スライドを搭載し、太径工具も小径工具のような加工時間と精度で加工できると話題になりました。6000XLの後継機種がいよいよ初公開されます。シャンク径φ32まで対応し、コンパクトな機械で切削工具を安定した精度で、且つ優れた面粗さで製造することを追求し、駆動、機械設計にロロマティック独自の技術が凝縮されています。この機会をお見逃しなく。

ダイヤモンド工具のレーザ加工機LaserSmart501。HSKホルダー体型のダイヤモンド工具に対応し、省フロアスペースを維持しながら、多関節ロボットを内蔵しています。ロロマティックのノウハウであるレーザパラメータが内蔵され、シャープなカッティングエッジに加え、丸ランド、チップブレーカをワンチャック全加工します。



砥石自動交換システム内蔵の工具研削盤GrindSmart 629XWの砥石チェンジャを1枚から3枚に増やし、16パックもの砥石を搭載するGrindSmart 629XW3実機を出展します。砥石数を増やすことで、自動化、複雑な工具への対応力を高め、24/7(24時間x7日間)の自動運転を視野に入れます。



ポリゴン加工を可能にするSmartPunchを搭載しているNP5。仕様を限定し価格競争力を高めた工具ブランク研削盤ShapeSmart® NP3がリニューアルされ登場します。



IoT 対応

レーザ加工機 LaserSmart 501 を含むロロマティック研削盤をネットワークで一元管理し、統計データ、機械の稼働率、アラーム履歴、加工パラメータなどの稼働状況のモニタリングに有効なツールをご紹介します。



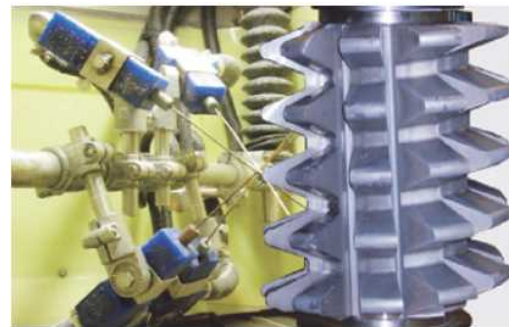
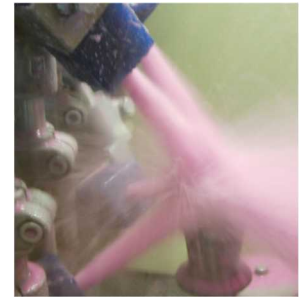


ホール5/小間番号 5103 グラフ/Graf 湿式ブラスト処理装置

コーティングの前後処理で注目されている湿式ブラスト

湿式ブラスト機グラフでインサート、ホブ、シャンク工具の表面処理

ホブ、インサート、エンドミルなどの刃先処理、バリ取りなど多種多様なアプリケーションに対応する湿式ブラスト処理の採用が広がっています。日本の工具メーカーだけでなく、世界的なビッグネームの工具製造に貢献しています。



ホール5/小間番号 5129 ケレンベルガ&ブーマー/Kellenberger-Voumard 複合円筒・内面研削盤

100年以上の歴史を持つケレンベルガが新商品群を出展

工作機械のスピンドル円筒研削はケレンベルガ、内面研削にはブーマーが選択されています。

Kellenberger1000 は芯高 300mm、両センタ間仕様 1600 mm、300 kg までに対応する円筒研削盤です。X、Z スライドに加え砥石旋回軸にも静圧軸受が採用され、サブミクロンで制御が可能な最高峰の円筒研削盤に位置付けされています。円筒研削盤でありながら、ジグ加工、砥石ヘッド旋回 B 軸を利用したコンタリング加工も可能で、高い自由度をもちあわせています。日本においても、ハイエンドスピンドル加工の現場で活躍するのは全軸静圧軸受けのケレンベルガの複合円筒研削盤です。



新機種 Kellenberger 100 は Vita や Vista、Tschudin T25 といった名機を集約したものです。Fanuc 最新のコントローラ装備。10 種類のコンパクト研削ヘッドから適したものを選択可能です。研削出力は出力 11.5 kW、砥石外径 500 mm、内面用 HF スピンドルを搭載しています。芯高 200mm、両センター間仕様 1000mm、150 kg のワークに対応します。



スピンドル製造の定番 内面研削盤ブーマーからは外径 120x80mm まで対応する小型機 VM110 を出展します。

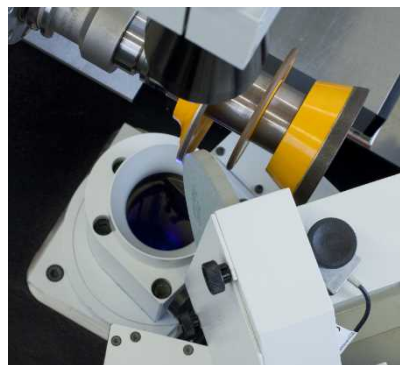


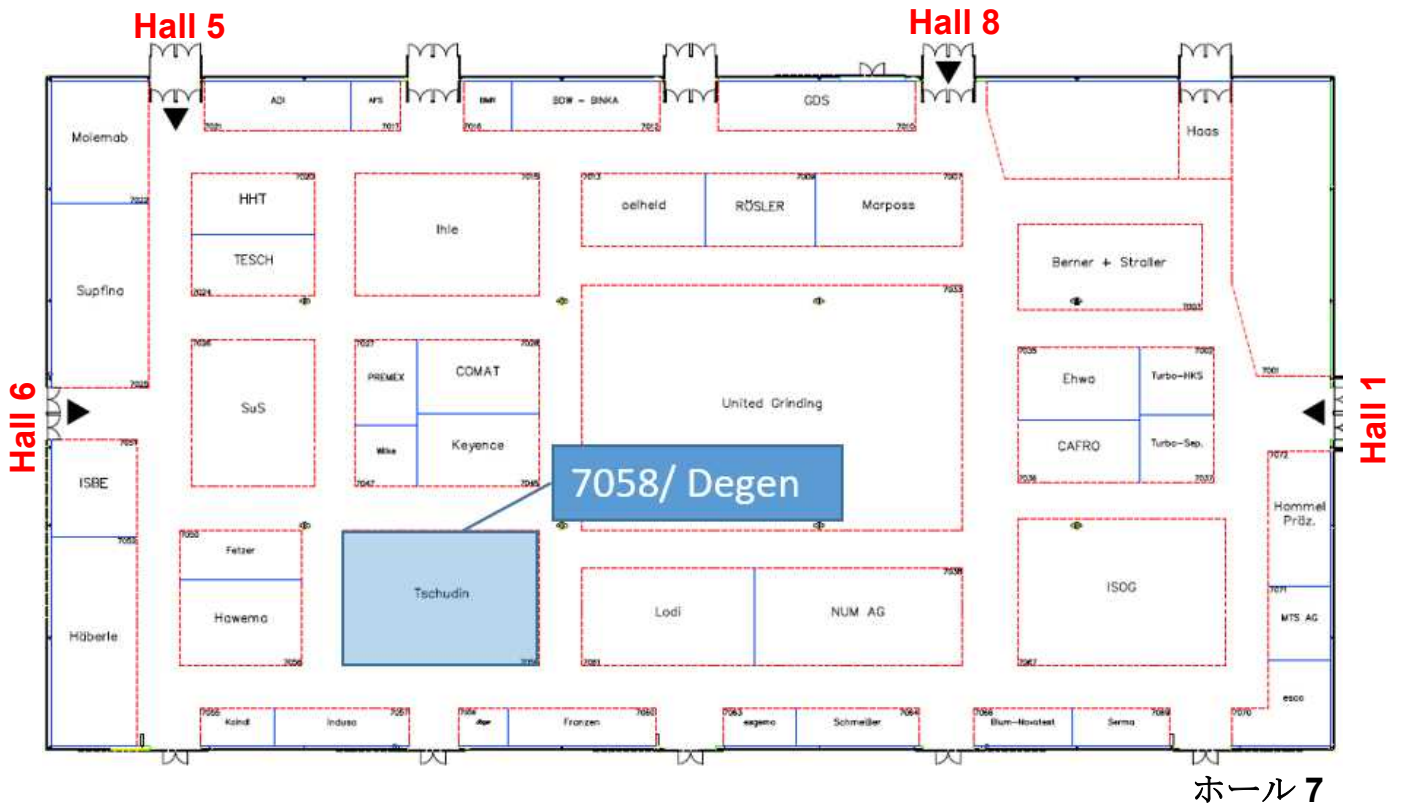
ホール 5 小間番号 5133 キルナー/Kirner CCD カメラ搭載ダイヤモンド&CBN 砥石成形装置

新機種自動砥石成形装置 K430CNC、K43Cevo を出展

安定した工具製造に貢献するキルナーの砥石成形

切削工具を製造するのは砥石であり、その形状管理の重要性は高まっています。従来の汎用砥石成形盤K43Cに安全カバーが新たに追加されたK43Cevo、自動装置K430CNCを出展します。砥石成形にテーマのある方はお立ち寄りください。





ホール7 / 小間番号 7058 デーゲン/Degen Maschinenbau 高速ホーニング盤

ホーニングツール 1 本だけの高速ホーニング加工でコスト削減

多くの自動車部品がデーゲンの高速ホーニングで製造されています。

通常のホーニング加工は粗、中仕上げ、仕上げといった工程ごとに複数のホーニング盤を使用しますが、デーゲン社製の高速ホーニング盤はたった 1 本の仕上げホーニングツールでホーニング処理を完結、加工時間を大幅に短縮します。自動車部品メーカーだけでなく、世界最大の自動車メーカーにも正式に採用されました。

